

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム ひなた

作成日： 令和4年10月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念や方針を一層事業所運営に反映させていくため、理念の趣旨や考え方を年間計画に盛り込んだり、ケアプランに反映させる等、より実践的な取り組みを行うことについて。	理念と方針の趣旨や考え方を基に、当ホーム職員間で話し合い、新たな目標を設定してケアサービスの向上を図る。	理念と方針の趣旨や考え方を基に、当ホーム職員全員が同じ目標に向かって取り組めるよう、カンファレンス等で話し合って目標を設定し、業務へ反映させる。	3 か月
2	11	職員個人の目標設定と振り返りを継続して行い、職員のモチベーションを維持・向上するとともに、併せて職員からの提案機会とするため、定期的な個人面談を実施することについて。	職員一人ひとりが個人目標を設定し、自己研鑽しながらモチベーションの維持、向上を図る。	職員一人ひとりに達成可能な目標を考えて頂いた後、管理者は職員が設定した目標内容を把握する。実践約6ヶ月後に、管理者と面談する機会を設ける。面談時、目標が達成されているかを確認し、達成された場合は、新たな目標を設定して取り組み、達成されていない場合は、達成するためにはどのように取り組めば良いのかを話し合い、常にケアサービスの質向上を図る。	7 か月
3	35	災害対策をより強化するため、訓練時に地域住民との役割分担を明確にして協力関係をより強化することについて。	災害対策をより強化するため、地域住民の役割を明確にして、より強固な協力関係を構築しながら、有効に機能する体制づくりを行う。	避難訓練時の役割分担を図にして表し、ホーム内で掲示する。作成した役割分担図は、地域協力者へも配布して明確化を図る。	6 か月
4					か月